



JCSS
JCSS 0107

見本



総数 2 枚 1 頁

証明書番号 第 ***** - ** 号

校正証明書

依頼者名 *****株式会社

依頼者住所 *****

校正実施場所 埼玉県北本市朝日1丁目243番地

品名及び数量 分銅 1個

型式・器物番号 AD1603-200E2 / *****

製造者名 株式会社エー・アンド・デイ

校正項目 協定質量

校正方法 弊社「分銅校正要領」による(文書番号ADS-JC0007)

校正実施条件 2頁のとおり

受付年月日 ****年**月**日

校正実施年月日 ****年**月**日 ~ ****年**月**日

校正結果は、別紙のとおりであることを証明します。

発行日 ****年**月**日

埼玉県北本市朝日1丁目243番地
株式会社エー・アンド・デイ 校正室
発行責任者
校正室長 ○○ ○○ 印

- ・この証明書は、計量法第144条(第1項)に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。
- ・当社は、ISO/IEC 17025:****(JIS Q 17025:****)に適合しています。
- ・この証明書は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及びAPAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認)に加盟しているIAJapanに認定された校正機関によって発行されています。この校正結果はILAC/APACのMRAを通じて、国際的に受け入れ可能です。

見本

AND

1. 校正結果

公称値	識別	協定質量
200 g	無し	200 g + 0.16 mg ± 0.25 mg

- a) 協定質量は、温度20 °C、空気密度1.2 kg/m³の環境においてつり合う密度8000 kg/m³の標準分銅の質量である。
- b) 記号±に続く数値は信頼の水準約 95 %に相当する拡張不確かさであり、包含係数 k は 2 である。

2. 校正実施条件

温度： 22.8 °C ~ 23.0 °C
大気圧： 991 hPa ~ 1011 hPa
相対湿度： 51 % ~ 52 %

3. 校正に用いた参照標準器及び質量比較器

参照標準器：ワーキングスタンダード（管理番号JM-016）
質量比較器：HA-50MCS

以下余白